

秩父宮杯・秩父宮妃杯

第99回 全日本学生スキー選手権大会

Intercollegiate Skiing Games of Japan

要 項

| | |
|-----|--|
| 主 催 | 公益社団法人 全日本学生スキー連盟 |
| 共 催 | 一般社団法人 大学スポーツ協会 |
| 公 認 | 公益財団法人 全日本スキー連盟 |
| 主 管 | 名寄地方スキー連盟、朝日スキー連盟、一般社団法人菅平高原観光協会 一般社団法人菅平高原スキークラブ、福島県スキー連盟 NPO法人妙高高原スキー連盟 |
| 後 援 | 名寄市・士別市・名寄市教育委員会・士別市教育委員会 公益財団法人長野県スキー連盟、上田市、上田スキークラブ、菅平自治会 菅平旅客索道協会、菅平高原旅館組合、菅平商工組合、 猪苗代町、株式会社DMCaizu猪苗代スキー場、猪苗代町観光協会 妙高市、妙高市教育委員会、赤倉高原リゾート&スパ、新赤倉観光協会 池之平温泉アルペンブリックススキー場 |
| 協 力 | 陸上自衛隊名寄駐屯地、株式会社マックアース |
| 期 日 | 令和8年2月18日(水)～2月23日(月) 《令和8年1月30日(金)ALスーパー大回転》 《令和8年2月3日(火)CCスプリント》 |
| 会 場 | アルペン競技：菅平高原パインビークオオマツスキー場 クロスカントリー競技・スペシャルジャンプ・コンバインド競技 ：名寄健康の森クロスカントリーコース・名寄市ピヤシリシャンツェ 士別市朝日クロスカントリースキーコース・士別市朝日三望台シャンツェ 《ALスーパー大回転：猪苗代スキー場》 《CCスプリント：赤倉観光リゾートクロスカントリーコース》 |

◎アルペン会場 (GS SL) 菅平高原国際リゾートセンター

〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-1751 菅平高原国際リゾートセンター内

TEL：0268-74-2003 FAX：0268-74-2353

菅平高原スキークラブHP URL：<https://sugadaira-ski.jp/>

◎クロスカントリー/ジャンプ/コンバインド会場 (名寄市会場/士別市会場)

名寄地方スキー連盟事務局 (クロスカントリー/ジャンプ男女1部/コンバインド男子1部)

〒096-0017 北海道名寄市西7条南12丁目55番地 名寄市スポーツセンター内

TEL：01654-3-8693 FAX：01654-3-8693

E-mail：sanayoro@agate.plala.or.jp

朝日スキー連盟事務局 (ジャンプ男子2・3部、女子2部/コンバインド男子2・3部、女子)

〒095-8686 北海道士別市東5条3丁目9番地 士別市教育委員会内

TEL：0165-26-7307

E-mail：asahiski@city.shibetsu.lg.jp

◎公益社団法人 全日本学生スキー連盟事務局

〒164-0001 東京都中野区中野3-32-6-105

TEL:03-3384-7913 FAX:03-3384-7923

E-mail:office@isj.gr.jp

◎救護本部 大会会場ごとに学連HPにて掲載する

■ 要項の続き

1. 大会日程

「大会日程表」参照

2. 競技種目・出場資格・競技方法・表彰

「全日本学生スキー選手権大会 競技規程」参照

競技種目

| | | |
|----------|-----------------------|--|
| アルペン | 男子1・2部 | 回転・大回転・スーパー大回転 |
| | 男子3部 | 回転・大回転 |
| | 女子1部 | 回転・大回転・スーパー大回転 |
| | 女子2部 | 回転・大回転 |
| クロスカントリー | 男子1部 | スプリントフリー・10kmクラシカル・30kmフリー(マス) リレー(7.5km×4) C▶C▶F▶F |
| | 男子2部 | 10kmクラシカル・15kmフリー(マス)・リレー(5km×3) C▶F▶F |
| | 男子3部 | 5kmクラシカル・10kmフリー(マス)・リレー(5km×3) F▶F▶F |
| | 女子1部 | スプリントフリー・5kmクラシカル・15kmフリー(マス) リレー(5km×3) C▶F▶F |
| | 女子2部 | 5kmクラシカル・10kmフリー(マス)・リレー(5km×3) F▶F▶F |
| | 男子1部 | NH HS100m |
| ジャンプ | 男子2・3部 | MH HS68m |
| | 女子1部 | NH HS100m |
| | 女子2部 | MH HS68m |
| | 男子1部(NH HS100m・10kmF) | 男子2・3部(MH HS68m・5kmF) |
| コンバインド | 女子オープン1部・2部 | (MH HS68m・5kmF) |

学校得点計算(競技規則に得点計算は記載されている)

表 彰 種目ごとに大会日程表掲載のとおり、本大会競技規程により行う
表彰状(1位~10位) メダル(金・銀・銅)
種目別学校得点 男女1部校各種目1位のみ表彰
種目別 ①ジャンプ+コンバインド ②アルペン ③クロスカントリー 総合1位校を表彰する

3. 参加料

- (1) 個人種目 6,600円×出場者数
- (2) 団体種目 リレー 男子1部 22,000円 男子2・3部 16,500円
女子1・2部 16,500円
- (3) 天災地変その他悪天候等による中止の場合には参加料は返金しない

4. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

学連HP掲載の参加登録シート(Excel)に入力の上、Eメールに添付して学連事務局(office@isj.gr.jp)まで申し込む。※Excelシートの書式を崩さないように記載する。

参加料納入の際にゆうちょ銀行が発行する『振替払込請求書兼受領書』の画像(jpgファイル等)も申し込みの際のEメールに忘れずに添付する。

ネットバンキングを利用した際には振り込んだことがわかる画面のスクリーンショットをEメールに添付すること。

(2) 参加料の納入

原則「払込取扱票」により指定口座へ振り込む

指定ゆうちょ銀行口座 00180-7-665204

口座名 公益社団法人 全日本学生スキー連盟

「払込取扱票」を使用せず、ネットバンキングや銀行のATMから送金する際には【99インカレ参加料】【大学名】と必ず記載すること。記載がなく、入金内容が不明の場合はエントリーとの照合ができないため申し込みが成立せず受け付けられない場合がある。申し込み方法を遵守し、振り込んだことがわかる画面のスクリーンショットや受領書の写しを必ずEメールに添付すること。

※ATM・ネットバンキングから送金する際の振込先口座番号

ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 0665204 公益社団法人 全日本学生スキー連盟

(3) 領収書の発行

ゆうちょ銀行発行の『振替払込請求書兼受領書』を以って領収書とする
本連盟発行の領収書を希望する場合は、予め金額および必要事項を記載した領収書及び必要な切手を貼った返信用封筒を添えて本連盟宛送付する

(4) 参加登録期限

令和7年12月26日(金) 正午必着 期日を過ぎたものは申込を受け付けない

(5) 提出先

学連事務局 office@isj.gr.jp

メール件名に【インカレ参加登録・大学名】と記載すること

(6) その他

特に希望する場合は競技に出場する選手以外の部員名もプログラムに掲載することができる

掲載を希望する大学スキー部は、学連HP掲載の参加登録シートに必要事項を入力して申し込む

その際、競技に出場する選手との混同を避けるため、参加登録シートの

「※」以下の注意書を厳守すること

5. 宿泊申し込み

宿泊予約は各々大学ごとに行う。名寄・士別会場については近畿日本ツーリストが宿泊施設の紹介をしているので学連HP <https://www.isj.gr.jp/info/?p=12816> を確認すること

6. 連絡事項

(1) チームキャプテンミーティング (TCM)

種目ごとに大会日程表掲載のとおり、本大会競技規程により行う

(2) ドロー

アルペン・クロスカントリー・ジャンプ・コンバインドは本大会競技規程により行う

(3) 学生運営委員会

大会会場ごとに学連HPにて掲載する

各大学の運営委員は必ず出席のこと

(4) 配布物

a. プログラム 菅平会場と名寄会場にて配布する

b. スタートリスト・ナンバーカード (ビブ) チームキャプテンミーティングで発表

c. 成績表

・ 競技成績は地元のホームページ

名寄: <https://nayoro-ski.net>

士別: <http://asahiski.ec-net.jp>

菅平高原スキークラブHP URL: <https://sugadaira-ski.jp/>

及び本連盟ホームページ <https://www.isj.gr.jp> に掲載

・ 「学生スキー年鑑 (令和8年11月HP掲載予定)」 に掲載

7. 個人情報及び肖像権等について

本大会に出場する選手の氏名・所属大学名・肖像・映像等の情報については、大会プログラムへの掲載 (大会プログラムは、大会関係者以外に一般及びマスメディアに公開する)、会場内での成績表配布や場内アナウンス等の大会の運営及び加盟団体や関係機関、マスメディア等の報道機関への情報提供、送付 (ホームページ掲載を含む)、本連盟の公式ホームページ、facebook、Instagram等のSNSへの画像や映像の掲載等の広報を目的としてのみ第三者に開示することがあります。本連盟登録選手は本大会の初日から2週間前までに書面により開示を許諾しない範囲を特定した個別的な通知 (但し本大会の運営に支障を及ぼすと本連盟が判断する場合には本大会への参加を認めないことがあります。) を本連盟に行わない限り、本大会において、本連盟が前記開示を行うことがあることにつきあらかじめ許諾を与えたものとみなします。

8. 感染症対策について

感染症対策に関しては政府・自治体等からの要請により随時作成し、これにより本要項に定める事項が変更されることもある。学連HPに記載し随時更新するので、適宜確認すること。

9. 免責事項

学連は大会期間中の負傷者に対する応急処置、搬送の準備を必要に応じて行う。

以後の治療等については各自・各大学等で対応すること。

■ 全日本学生スキー選手権大会 競技規程

2025年10月20日 改正

第1章 総 則

大会の名称は「秩父宮杯・秩父宮妃杯 第xx回全日本学生スキー選手権大会」と呼称する。
英語表記する場合は xxth Intercollegiate Skiing Games of Japan と併記する。

(参加校の資格)

第1条 全日本学生スキー選手権大会の参加校は、本連盟定款第5条の正会員の資格を有し、運営規則第3条の会費及び所属部会費納入の義務を履行しなければならない。

(参加選手の資格)

第2条 全日本学生スキー選手権大会の参加資格は、加盟校部員登録及び（公財）全日本スキー連盟（以下「SAJ」という。）会員登録、SAJ競技者登録を完了している者とする。ただし、次の各号に該当する者は、参加することが出来ない。

(1) 自校を卒業せずに退学して他校に入学（転入も含む。）した者であって、本大会開催年度の1月1日の時点において退学日から1年が経過していない者、または、本大会開催年度の1月1日以降に自校を退学した者。ただし、他校から本大会に出場することを承諾する旨の自校スキー部長及び監督（監督が選任されていない場合には監督については不要。）の署名押印のある書面を本連盟に提出した者についてはこの限りではない。

(2) 大学院生、聴講生及び校外生

(3) 全日本学生スキー選手権大会に出場4回を超えた者

2 出場者は、出場する種目毎にSAJ競技者登録を完了しているものとする。リレー出場者はSAJクロスカントリー競技者登録を必要とする。

(男子、女子各部校数及び新規加盟校)

第3条 男子及び女子各部校数は、次の各号のとおりとする。

(1) 男子各部校数

| | | |
|-----|------|------------|
| 男 子 | 1 部校 | 1 5 校 |
| | 2 部校 | 2 5 校 |
| | 3 部校 | 上記以外の加盟校全校 |

(2) 女子各部校数

| | | |
|-----|------|------------|
| 女 子 | 1 部校 | 1 5 校 |
| | 2 部校 | 上記以外の加盟校全校 |

2 新規加盟校、再加盟校及び初参加校は、男子は3部、女子は2部からとする。

(競技種目および出場者)

第4条 競技種目、参加申し込み数および出場者数は、次の各号のとおりとする。

(1) 競技種目は次表のとおりとする。ただし競技会場の状況により変更することがある。

| 種目 部 | | アルペン | | | ノルディック | | | | | |
|---------|-----|------|----|----|--------|----------|----------|------|------|---------|
| | | | | | ジャンプ | コンパインド | クロスカントリー | | | |
| 男 子 | 1 部 | SG | GS | SL | NH | NH&10kmF | SP | 10km | 30km | 4×7.5km |
| | 2 部 | SG | GS | SL | MH | MH&5kmF | — | 10km | 15km | 3×5km |
| | 3 部 | — | GS | SL | MH | MH&5kmF | — | 5km | 10km | 3×5km |
| 女 子 | 1 部 | SG | GS | SL | NH | MH&5kmF | SP | 5km | 15km | 3×5km |
| | 2 部 | — | GS | SL | MH | MH&5kmF | — | 5km | 10km | 3×5km |

(2) 採用する種目、走法及びジャンプ台の大きさ等は大会毎に理事会で決定する。

(3) 参加者数及び出場者数は次表のとおりとする。

| 部 | | 個人種目 | | リレー | |
|-----|-----|------|------|------|------|
| | | 参加者数 | 出場者数 | 参加者数 | 出場者数 |
| 男 子 | 1 部 | 制限なし | 6 | 制限なし | 4 |
| | 2 部 | 制限なし | 5 | 制限なし | 3 |
| | 3 部 | 制限なし | 4 | 制限なし | 3 |
| 女 子 | 1 部 | 制限なし | 5 | 制限なし | 3 |
| | 2 部 | 制限なし | 4 | 制限なし | 3 |

(4) 参加者の中からの選定された出場者の通知は、それぞれ指定された期日までに指定の方法により行わなければならない。(エントリーリスト)

(得 点)

第5条 男子及び女子各種目別得点は、次の各号のとおりとする。

(1) 男子1部及び女子1部の各種目の得点は1位11点、2位9点以下10位1点とする。

(2) 男子2部の各種目の得点は1位16点、2位14点、以下15位1点とする。

(3) 男子3部及び女子2部の種目の得点は1位31点、2位29点以下30位1点とする。

(4) 種目別学校得点はジャンプ+コンバインド、アルペン、クロスカントリーの男女1部校の各総合得点校の1位の学校のみを表彰する。

2 同一種目で同順位の選手が複数人いるときの得点の計算方式は、同順位が2人の場合は、その順位の得点と次の順位の得点を加えてその2分の1をそれぞれの得点とする。3人の場合は3個の得点を加え、その3分の1をそれぞれの得点とする。(小数点2桁目を四捨五入)

(学校別順位の決定方法)

第6条 学校別総合順位は、大会の参加校(正式種目の参加登録が完了した時点)の中から男子1、2、3部及び女子1、2部毎に総合得点の大きい順に順位を定める。ただし、総合得点により順位が決定できない場合は、次の各号により決定する。

(1) 総合得点と同じ場合は、リレーの順位上位からとし、リレーの順位が無い場合は、前年度総合順位の上位からとし、前年度順位がない場合は、最新の出場順位とする。

(2) 総合得点が無い場合は、リレーの順位上位からとし、リレーの順位が無い場合は、前年度総合順位の上位からとし、前年度順位がない場合は、最新の出場順位とする。

2 公開競技のみ参加の場合については、参加校と認める。

又、不参加の場合は、該当する部の最下位に置く。

(入れ替え)

第7条 男子各部および女子各部の入れ替えは、次の各号のとおりとする。

(1) 男子1部校は最下位から2校が2部となり、男子2部優勝校及び2位校迄が1部校となる。

(2) 男子2部校は最下位から3校が3部となり、男子3部優勝校及び3位校迄が2部校となる。

(3) 女子1部校は最下位から2校が2部となり、女子2部優勝校及び2位校迄が1部校となる。

(4) 不参加校は各部の参加校より下位に置く。また、不参加校が複数ある場合は前年順位の順とする。

(出場の定義)

第8条 出場は、いずれの種目においても、実際にスタートしたか否かに関わらず、スタートリストに記載された時点で出場とみなす。ただし、リレーについては、出場する選手の届のあった時点で出場とみなす。

2. 出場回数確認のための必要なドキュメントは次の各号のとおりとする。

(1) ノルディック …… スタートリスト及びリザルト

(2) アルペン …… スタートリスト及びリザルト

(3) リレー …… スタートリスト及びリザルト

(表 彰)

第9条 次の各号の優勝には、賜杯及び牌を授与する。

- (1) 男子1部総合優勝は、秩父宮賜杯を授与する。
- (2) 女子1部総合優勝は、秩父宮妃賜杯を授与する。
- (3) 男子1部リレー優勝は、寛仁親王牌を授与する。
- (4) 女子1部リレー優勝は、彬子女王牌を授与する。

2 男子及び女子各部総合優勝は優勝旗を授与し、10位までを表彰する。

3 個人各部、各種目とも3位までメダルを授与し、10位までを表彰する。

4 全日本スキー連盟の競技規則に従い、正当な理由なしに表彰式に出席しない選手は、賞に対する請求権を失う。例外的な状況では、その選手と同じチームの他の選手が代理で出席することもできるが、表彰台に代理として上がる権利はない。

(抗 議)

第10条 競技に関する抗議については、全日本スキー連盟の競技規則に従い、定められた時間内に文書で競技委員長に提出する。

上記各項以外については、全日本スキー連盟の競技規則を準用する。ただし、全日本スキー連盟の競技規則に準じない事項については、ジュリー会議の決定に従う。

(保険の加入)

第11条 全日本学生スキー選手権大会に参加する者は、傷害保険に加入しなければならない。

加入手続きが未了の場合は、大会に出場することができない。

2 全日本学生スキー連盟は、傷害保険加入手続きを一括し、行うことを奨励し、実施する。

3 競技者は健康管理に注意し、競技中における傷害等は自己責任とする。

(学生運営委員の任務)

第12条 学生運営委員は、各競技の運営等に参加し、全日本学生スキー選手権大会のレベルの向上に努めなければならない。

第2章 ノルディック

第13条 全日本学生スキー選手権大会ノルディック種目の参加は、次の各号のとおりとする。

(1) 各大学の代表者は、チームキャプテンミーティングに出席しなければならない。

出席のない学校は、競技に出場できない場合がある。

(2) 男子及び女子とも、定められた期日までに出場者の登録を行う。

(3) スタート順の抽選は、全日本スキー連盟の競技規則に準じて最新の有効ポイントリストによって行う。

ポイントを持たない選手のドロウは、全日本スキー連盟の競技規則のとおりノーポイントドロウを行う。

(4) 全日本スキー連盟の競技規則に準じない事項については、ジュリー会議の決定に従う。

(5) ジャンプ技術が一定基準に達していない選手は、選手の安全を考慮してTDより出場停止の指示を出すことがある。

2 クロスカントリー走法については、次表のとおりとする。

(注1) ディスタンス種目の走法はフリー又はクラシカルを隔年毎に変更する。

(注2) リレーコンビネーションの走法は以下の通りとする。

- ・男子1部は1・2走C、3・4走F
- ・男子2部・女子1部は1走C、2・3走F
- ・男子3部、女子2部は1・2・3走F

3 クロスカントリーのスタート方法は、次表のとおりとする。

| クロスカントリー | | | | | | | |
|----------|-----|-----------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | | SP(スプリント) | 30km | 15km | 10km | 5 km | リレー |
| 男子 | 1 部 | 予選は個別 | 個別／マス | — | 個別／マス | — | コンビネーションマス |
| | 2 部 | — | — | 個別／マス | 個別／マス | — | コンビネーションマス |
| | 3 部 | — | — | — | 個別／マス | 個別／マス | フリーマス |
| 女子 | 1 部 | 予選は個別 | — | 個別／マス | — | 個別／マス | コンビネーションマス |
| | 2 部 | — | — | — | 個別／マス | 個別／マス | フリーマス |

第3章 アルペン

第14条 全日本学生スキー選手権大会アルペン種目は、次の各号のとおりとする。

- (1) 各大学の代表者は、あらかじめ申し込んだ参加者数をチームキャプテンミーティング(TCM)までに定められている出場者数に変更しなければならない。
- (2) スタート順の抽選は、チームキャプテンミーティングの中でドローを行う。なお、チームキャプテンミーティングには、各大学の代表者は、必ず出席しなければならない。出席のない学校は、競技に出場できない場合がある。
- (3) ドローは、全日本スキー連盟の競技規則に準じて最新の有効ポイントリストによって行う。
- (4) ポイントを持たない選手のスタート順についてのドローは、全日本スキー連盟の競技規則通り「ノーポイントグループドロー」にてスタート順を決定する。
- (5) 全日本スキー連盟の競技規則に準じない事項については、ジュリー会議の決定に従う。

附 則

- 1 本規程は、任意団体の全日本学生スキー選手権大会競技規定を引き継ぐものとする。
- 2 本規定の改廃は理事会の決議による。
- 3 本規定は、2025年10月20日改正し施行する。
- 4 全日本学生スキー選手権大会で行う公開競技の競技規則は、大会要項に掲載する。